

遠くても広さを選びました 横浜・郊外一戸建てという選択肢

「狭くても都心」とは逆の発想をした30代たち。「思っていた以上の快適さ」と口を揃えます。郊外暮らしへの憧れが強まり、一戸建てのメリットが改めて見直される風潮の中、実際の暮らしはどういうものなのか、生の声を伺ってみました。



昼はテラスでランチを、夜はバーベキューを、一日いても飽きません！



社交場の舞台裏。キッチン、家事スペースに加え、リビングが聊げる造り



リビングに続くデッキスペースは、昼も夜も楽しめます。「お休みの日はここで食事をしたり、お客様を呼んでバーベキューをしたり」と大活躍。フラットな屋根にはしごで上って、星を見るもご主人と息子さんの楽しみ。12%この家を遊覧していらしゃいます。



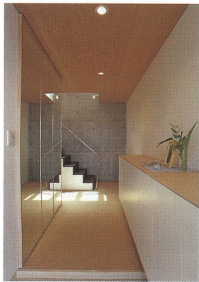
個室にももちろん、家族が集まって何かしていることが多い様子を見て、子供部屋をLDと同じ階にと設計の方が提案。それを踏まえなりとプランがまとまりました。



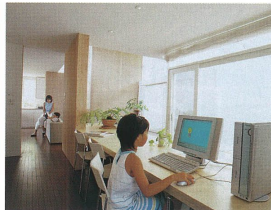
キッチンの奥には、家事コーナーが。「洗濯機はここに置いて正解でした。」さらに奥は壁と壁で隔てられた物干しスペース。家事動線がスムーズになる成功例。



キッチンの収納はたっぷりと確保。よく使う皿は出し出しのほうに入れてすぐ出せるように。グラスやカップ類は上部の引き出しに「なるべく物が外に出ないですっきりするようにお願いしました。」



地下階までは外階段で降り、階段の手すりは木製。天井が木製。木の香りがあふれる空間です。



リビングの奥。子供部屋の前のちょっとしたスペースに設けられたパソコンコーナー。「子供たちは自分たちの部屋じゃなく、ここが、ダイニングテーブルで勉強してますね。」



子供から大人まで、人が集まる家になるのに、時間はかかりませんでした

林 一郎 横浜市
昼間の光と風、夜は夜景。一日中居心地がいい高台の家



「ママたちはダイニングテーブルで子供たちとリビングでというのがいつものスタイルです。ソファは手持ちのものを内装材メーカーのコーードで選んだ布に張り替えたもの。」



前庭で、透明のテーブルクロスの下に子供の学校の連絡などという換えていたのを建築家が現で、作ってくれたという引出し。この引出しの高さと幅に合わせて、テーブルが作られています。



2方向の大きな窓とハイサイドライトで明るく気持ちよいリビング。キッチンとリビングを隔てる壁には様子が見えるように窓が。床はどっしりと厚みのあるチーク材。壁は松の拭き仕上げです。



敷地面積 254.43㎡
延べ床面積 199.08㎡
(地下2階含む)
構造 地下FRC造、地上木造

設計 矢板久明建築研究所 矢板久明
プロデュース 建築プロデュース研究所
東京都港区南麻布4-10-20-202
2003-3473-4668

VERY

秋のファッション特大号

OCTOBER 10
平成14年10月1日発行(毎月10日発行) 第10巻第10号
平成7年9月14日創刊(三週刊) 発行所 株式会社エディオン

流行&等身大? どちらを選びますか

原宿vs.自由が丘
GAP2大聖地のカジュアル
実はとっても便利な流行ボトムスでした
「カーキのカーゴパンツ」なら
うまくいく

特集●秋いちばんのショッピング
VERYじゃなければわからない!

「後悔しない」靴とバッグ

シロガネセ御用達のセレクトショップ、ランチスポット、エステまで

“白金”新おしゃれ
ナビゲーション

「カパー」「ナチュラル」を両立させる方法がある

簡単!つや肌ベースメイク

本当に必要な物だけ入るタイプが上品

一流ブランド「ヴァニティ・
サイズのお出かけバッグ」

吉祥寺、話題のスポットはこの組合わせか?

ジョージズ「ランチの女王に
なれる服

生活感が見えない秘訣公開

青柳姉妹の子育て服

秋の行事に必要なスタイル

HATS vs. CAPS
私の“運動会”カジュアル
人気ヘアスタイルの“サロン発、現在進行形”
発見!!ソフトウルフは
「こう変わる」

三浦りさ子さん
「りさカジ」脱日本人系」
黒田知永子さん
●40代のネクスト・チコスタイル

横浜・郊外「戸建て」という選択肢
選んでも広さを確保しました
シエラとスーパーマーケットへ
今月の食材米